

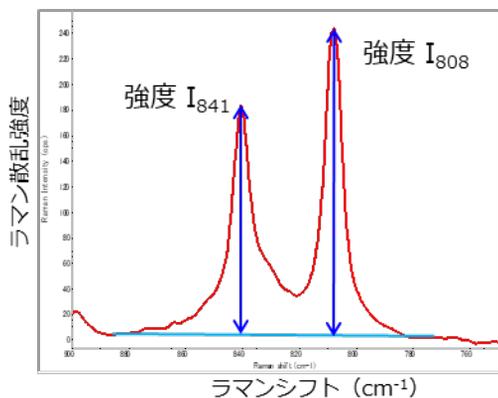
“微小な” 異物分析、積層分析、固体構造（結晶、配向性）解析はお任せください。

【特徴】 …顕微IR（赤外）分析と比較して

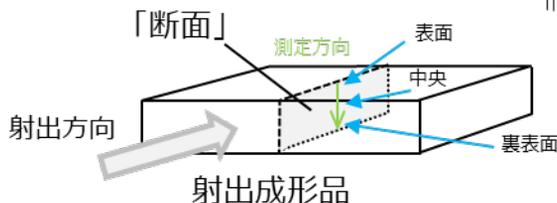
- 1μmの微小部の分析が可能 → 薄い積層フィルムも同定可能
- 非破壊分析が可能（透明物中に存在する場合）
- 同定可能な無機材料、添加剤が多い
- ポリマー成形品の微小部位の結晶性、分子配向の解析が可能
- カーボン材料の詳細な固体構造解析が可能

【分析解析例】

- PP樹脂射出成形品 断面内の μmオーダー の配向分布解析

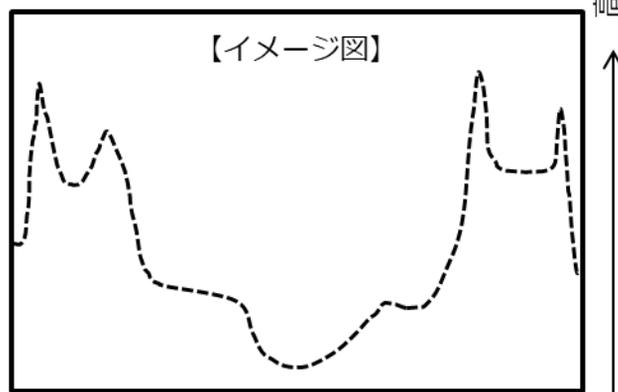


PPの偏光ラマンスペクトル



$$\text{配向度指標} = I_{808} / I_{841}$$

(表面) (厚み中央) (裏表面)



表面からの深さ